

法事

# 押さえておきたい法事の知識

## 法事特集

### 法事とは？

法事とは、本来お釈迦さまの教え、仏さまの心を知ることを指します。そのため、本来は、すべての仏教行事をさして、「法事」と呼んでいました。しかし今日では、仏事儀礼、行事、そして故人への供養を勤めることが、一般的に法事と呼ばれています。四十九日・一周忌・三回忌など故人の遺徳を偲び、仏法を聞かせて頂くための法要をさします。

最近では、施主の住宅事情を含めたさまざまな要因により、法要の場所以外で会食をする事も多くなっています。つまり、後片づけの手間や、接待客に対する宿泊場所の確保などの理由により、自宅以外の施設を利用することが増えてきているようです。

このコーナーでは、仕出し・会席料理やさまざまなサービスをご紹介します。

初盆・年忌など全般にお手伝いいたします

## 慶弔懐石料理 YAOKI



料理は **4,200円~8,925円**  
まで取り揃えております

- ◆写真は仕出し専用料理です
- ◆会席料理は別に用意しております
- ◆同窓会・会議・歓送迎会・ご祝事・ご法事・各種パーティー等、ご希望に合わせた内容とご予算で承ります
- ◆会館ご利用のお客様には、無料送迎バスも用意しております

※写真は5250円のお料理です

このたびの東北地方太平洋沖地震により被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます

### 慶弔懐石料理 YAOKI

【八起本店】熊本市山ノ内1丁目4-10 ☎0120-22-6860  
 【阿蘇店】阿蘇郡南阿蘇村白川698-4 ☎0120-62-3370  
 【玉名店】玉名市滑石2708 ☎0120-28-1178

<http://www.yaoki-net.com> 八起 仕出し 検索

## 引き出物付き会席料理が好評

八起



彩(いろどり) 5,250円

仕出し・会席料理の八起(熊本市山ノ内)では、引き出物付き会席料理が人気を集めています。引き出物にはお茶やかまぼこ、しいたけ、ウニなどがあり、料理とセットで申込みができます。そのため、引き出物選びの手間が省けると好評です。価格は5250円(8925円まで、

牛のステーキ(3675円)やお子様専用料理など、お客様のスタイルに合わせてメニューを取りそろえています。そのほか、7、8月のお盆時期は料理を特別価格で提供しています。6300円の料理を5250円に、7350円の料理を6300円にと、最大で1575円の割引サービスが受けられます。お得なウェブチケットも用意しているの、ぜひHPをご覧ください。

そのほか、無料送迎バスや料理の交換ができるサービスなども行っています。仕出し料理専用や店内用など各パンフレットを用意していますので、お気軽に八起までお問い合わせください。



お子様プレート 1,575円



花ご御膳 3,990円

## くまモンの蒔絵が入った仏壇を制作

輪島漆器仏壇店



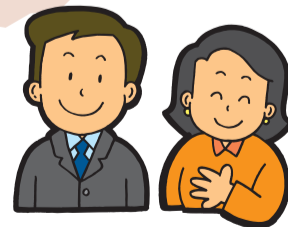
くまモンの蒔絵25体が入ったキャラクター仏壇

(有)輪島漆器仏壇店(熊本市上高橋町、永田幸喜社長)は、くまモンの蒔絵(まきゑ)が入った仏壇を制作、2月から販売しています。商品名は「輪島百年くまモンづくし」。同社はくまモンの商標登録使用許可第1号を取得。仏壇にはくまモンの蒔絵25体をはじ

め、新幹線、熊本城、阿蘇山を描きました。そのほか、辛子レンコンや肥後六花なども採用しています。昔ながらの金仏壇で、日本初のキャラクター仏壇です。また、五具足やリンなどの仏具にもくまモンを採用して、二つずつ手彫りして作られています。

## 葬儀に関する出張マナー講座を開始

YUI



葬祭サポート事業などの(YUI)熊本市帯山3丁目)は、企業向けに葬儀に関する無料の出張マナー講座を始めました。香典の包み方や焼香の作法などをはじめ、お悔やみの言葉や服装など、突然の訃報などにも対応できるような最低限の常識を身に付ける講座としてスタートします。ご希望に沿った内容を中心に進めますので、お気軽にお問い合わせください。

限の常識を身につける講座を無料で開催するものです。時間は質疑応答を含め1時間程度。内容は企業ごとの要望などに沿って葬儀に関するマナーを中心に紹介いたします。費用は無料で、熊本市外の場合は交通費1000円、2回目以降は交通費込みの5000円となります。

「突然の訃報などにも恥ずかしい思いをしないよう、最低限の常識を身に付ける講座としてスタートします。ご希望に沿った内容を中心に進めますので、お気軽にお問い合わせください」と話しています。



## 年忌法要一覧

故人の祥月命日のうち、定められた年に営まれる法要が、年忌法要です。地域によっても異なりますが、一般に下記の法要が営まれます。また、祥月命日に営むのが最善ですが、当日に都合が付かない場合は、事前に営むのが一般的です。

百箇日	卒哭忌(そっこうき)ともいう。亡くなって100日目。
一周忌	没後、最初(翌年)の祥月命日。一般に、この日までが「喪中」とされる。明治時代の服忌令に基づき13か月とする場合もある。
三回忌	没後、2年目の祥月命日。一般に三回忌まで、親類を呼ぶ場合が多い。
七回忌	没後、6年目の祥月命日。
十三回忌	没後、12年目の祥月命日。
十七回忌	没後、16年目の祥月命日。
二十三回忌	没後、22年目の祥月命日。
二十五回忌	没後、24年目の祥月命日。
二十七回忌	没後、26年目の祥月命日。
三十三回忌	没後、32年目の祥月命日。
三十七回忌	没後、36年目の祥月命日。
五十回(遠)忌	没後、49年目の祥月命日。以降50年毎に、百回遠忌(99年目)、百五十回遠忌(149年目)…と営む。